



日本共産党 荒川区議会議員

Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

902 2024年7月14日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所
荒川区町屋5-3-5
&fax 3895-0504

定例法律相談
8月はお休です
お急ぎの方は、ご連絡下さい。別の法律相談を紹介します。



ホッパーの撤去工事で尾竹橋公園が廃止...
いつになったら「町屋公園」は完成するのか？



旧不燃ごみ船積み場(ホッパー)撤去は2年後か
そのあとにスーパー堤防工事の予定だが...先行きは？
7月10日開会の6月会議
最終本会議で、区立尾竹橋公園(町屋7-17-6)の廃止が決まりました。
この廃止は、以前使用されていた不燃ごみの船積み施設のホッパーの撤去にともない尾竹橋公園を廃止、将来2・2ヶ所の町屋公園として一体整備するためのものです。
公園自体は解体が始まるまでの2・3か月間は利用できるとしています。
長期間の工事が予想
区は開園予定を2032年としています。
今後の計画を見るとホッパーなど清掃関連施設の撤去に2年間、その後、スーパー堤防工事(都施行)をほぼ2年かけて実施、並行して公園設計と公園造成工事になります。
その間、おたけの郷前の公園拡張用地も堤防工事のバックヤードとして使用予定です。
そして公園本体の設計はこれからです。地域住民はじめ区民の声を聞いた対応が求められます。

町屋公園の今後の計画...(予定)

Table with 8 columns (years 2025-2032) and 3 rows (Hopper removal, Super dike, Park design/construction).



都知事選の結果について (区内、全都)

Table showing election results for Tokyo Governor, comparing荒川区 (Arakawa Ward) and 東京都 (Tokyo) across various candidates and metrics.

都知事選が終わり、結果は、小池さんが当選、蓮舫さんは3位という結果になりました。

今回の都知事選では、選挙中の公開討論も開かれませんでした。都民の暮らし、福祉、教育、産業振興、まちづくりなどの今後が問われていただけに残念でした。

それでも私たちが区政で取組むべき問題について、今後の都政を厳しくチェックし、区民要望をあげていくことが必要と考えます。

都知事選で浮き彫りになった課題は、大手デベロッパーの進める大規模再開発を見直し、住まいは人権の立場で家賃助成、都営住宅の建設若者が希望が持てる東京都へ、賃金引き上げや奨学金返済支援 在宅介護や家族介護へ都の支援 情報公開で都民に開かれた都政 多様性と人権が尊重される東京都へ...などで引き続き実現に力を尽くします。

荒川区の熱中症対策

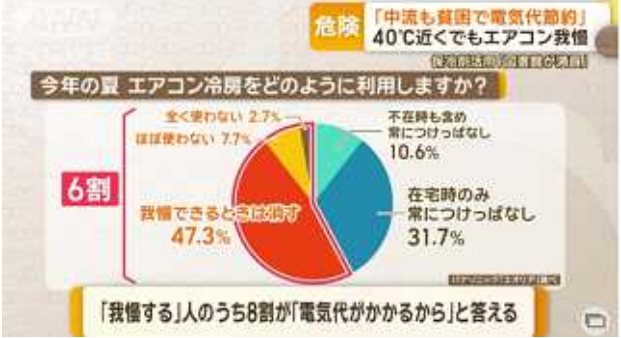
酷暑から区民の命と健康を守るため 区としてエアコン設置・電気代補助を要求

「中流」家庭でも電気代節約へ(グッド・モーニング) 電気代の補助は緊急課題：議会質問で強く要求

7月8日のグッド・モーニングで、「40 近くでもエアコン我慢」中流も貧困で電気代節約。経済の専門家が警鐘」との報道。エアコンに関するアンケートでは、「我慢できるときは消す」から「全く使わない」が6割に迫っています。理由の8割が「電気代がかかるから」。

質上げが物価高に追い付かないなか、低所得層だけでなく中間所得層まで、災害級の酷暑にもかかわらず、電気料金を心配して、エアコンの使用を我慢する人が増えているようです。日本共産党区議団は、6

電気代負担軽減に何が出来るか、区としての真剣な検討



6月会議での日本共産党区議団一般質問(北村議員) 暑さ対策と気候変動対策の推進について

- 1) 生活保護夏季加算を国に求め、夏季電気代支援を荒川区独自に行うこと
- 2) 省エネ家電助成事業を拡充して低所得世帯のエアコン購入負担を軽減すること
- 3) 屋外で公務につく方への熱中症対策支援を強めること
- 4) 水あそびできる公園の水遊び利用期間を延ばすこと
- 5) 夏季限定あらかわ遊園無料入園券を配布するなど工夫して遊園内水あそび広場を地域住民に開放すること
- 6) 運動会などの小中学校屋外イベントには児童生徒席にもテントを設けること
- 7) 学校をはじめとする公共建築物の断熱化をすすめること
- 8) 区民参加の「気候区民会議」を開催すること



荒川区の熱中症対策...

従来の「熱中症警戒アラート」に加え、一段上の「熱中症特別警戒情報(熱中症特別警戒アラート)」が新設されました。荒川区は、熱中症特別警戒アラートが発令(前日14時頃発表)された場合の対応など熱中症対策の実施を発表しました。

各アラート発表時の対応：
各アラートが出された場合は、不要不急の外出は避ける 外での運動は原則中止、延期 水分・塩分補給 室内でのエアコン使用 等温度調節：などをきちんと対応しましょう。

あらかわ街なか避暑地(クーリングシェルター) 実施中

実施期間 6月17日(月)～10月23日(水)

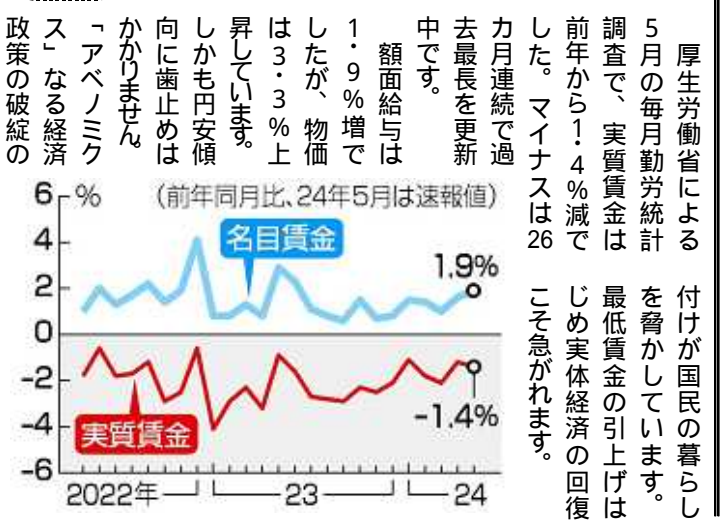
街なか避暑地(クーリングシェルター)の利用 今年も10月23日まで「あらかわ街なか避暑地」を開設しています。ふれあい館図書館などの公共施設です。お近くの施設をぜひ利用してください

公共施設(文化・スポーツ施設を含む)における対応

	熱中症特別警戒アラート	熱中症警戒アラート
屋外施設	使用中止(使用料を還付)	利用者への熱中症対策に関する注意喚起(キャンセルを希望する団体等には施設使用料を還付)
屋内施設	貸室等は熱中症対策を徹底し、通常通り実施(キャンセルを希望する場合は使用料を還付)	貸室等は熱中症対策を徹底し、通常通り実施
公園等	使用中止 ※あらかわ遊園は閉園	—

※詳細は、各施設にお問い合わせください

今週のデータ 実質賃金26ヵ月連続マイナス 賃上げが物価高騰に追い付かず



厚生労働省による5月の毎月勤労統計調査で、実質賃金は前年から1.4%減でした。マイナスは26ヵ月連続で過去最長を更新中です。額面給与は1.9%増でしたが、物価は3.3%上昇しています。しかも円安傾向に歯止めはかかりません。「アベノミクス」なる経済政策の破綻の

空き地が「不燃化促進用地」に… 木造密集市街地の改善事業を最優先

町屋4丁目をはじめ木造密集地域を燃えない、倒れない街に変えていくことは、荒川区政の一丁目一番地ともいえるでしょう。実は、都知事選でも大争点であったはずですが、しかしどこまで議論が深化したか、疑問です。それはさておき、町屋3丁目の一角に「不燃化促進用地」の看板。目的は、道路拡張事業での移転先用地とあります。木造密集地域の改善には、建替え、住み替えのための用地、住

町の確保が必須です。この分野に思い切った取組が必要です。 横山幸次

